

2017年 月 日

一般財団法人 山縣記念財団  
理事長 小林 一夫 殿

(申請者)

住所

氏名 (団体の場合は団体名と代表者名)

## 補助金助成申請書

下記の通り、海事交通文化の調査研究、その他海事の発展に貢献し、または貢献しようとする事業への支援・助成を申請致します。

### 記

1. 補助金助成を申請する事業名
2. 補助金の申請額 円
3. 補助金の必要時期 (当財団よりの振込希望時期) : 年 月
4. 事業の目的・申請理由 (出来るだけ詳細に記述して下さい。)

## 5. 本事業（総額）に係わる収支案

（※収入（総収入）として、本補助金申請額及び他の調達方法、支出（総費用）として、具体的使途・金額を記入して下さい。）

収入予定			支出予定		
年月	内容	金額（万円）	年月	内容	金額（万円）
	本補助金				
合 計			合 計		

## 6. 以下の「申請条件」全てについて了承した上で、本件を申請します。

（各項目の□に、了承の場合は☑を入れて下さい。）

- 2017年4月から2018年3月までに実施する事業であること
- 収益を目的とする事業は対象とせず、海事交通文化の振興又は調査研究に関連する事業であること
- 既に実施している事業で、その実績が一定の評価を得ているもの、又はこれから実施しようとする事業の場合は、当該事業を実施するための実態的な人材・知見が整い、事業目的が明確に示されていること
- 振込は貴請求書又は寄附金受入通知（金額、目的、振込口座、名義、振込希望年月日を記載）に対して行うこと
- 本助成金を利用して活動した後、本助成金の使途に関する事後報告を、遅くとも2018年4月末までに行うこと
- 補助金を使い切らなかった場合は、ご申請以外の使途に流用することなく、当財団に差額を返金すること
- 本活動の成果について对外発表する場合は、当財団補助金による活動である旨の記載/言及を行うこと
- （申請者の所属する大学等が会計処理を担当する場合のみ）一般管理費等に充当することなく、申請者の研究等事業に全額充当すること

## 7. その他参考事項

（申請者事業概要についてホームページで公表している場合は、URLをご記入下さい。）

## 8. 本件担当者名・連絡先住所及び電話・E-mail など

以上